

健康・生きがいがづくりと組み合わせた上映のお願い

伊能忠敬は、一介の農夫から伊能家の婿養子となって一財産を築いたあと 50 歳を過ぎて家督を長男に譲って隠居し、「世界で初めて子午線の正確な長さを算出する」という壮大な夢を実現するために第二の人生を歩むことを決意します。彼は、測量を開始から 18 年かけて全国を廻り、4 千万歩の歩行実測によって日本全図作成という前人未踏の偉業を成し遂げました。

映画『伊能忠敬－子午線の夢』は、この伊能忠敬が日本地図を作る過程での苦勞、あらためて夢を持った人生の素晴らしさとそれを伝える健康の大切さを訴えた時代劇巨編です。

この映画は、平成 13 年 11 月から全国の映画館で公開されました。終了後も「もっと多くの人たちに観て貰い、生きがいと健康の大切さを知ってもらいたい」という要望が多く寄せられ、平成 14 年春以降は要望に応じて全国各地で、健康づくりのためのイベント、生きがいがづくりのイベント、ウォーキング大会と組み合わせたイベント等数多くの催しで上映されています。

このような上映会と健康、生きがいがづくりの集いを組み合わせた企画について、厚生労働省では、「メタボリックシンドローム」の関心を持ってもらうのに有効な映画であり、平成 20 年から開始する『健やか生活習慣国民運動（仮称）関連事業』として、推奨していただいております。

つきましては、健康づくりや疾病予防「ヘルスアッププラン」の積極的な事業の推進として映画『伊能忠敬－子午線の夢－』をご利用ください。

2007 年 4 月

劇団俳優座

伊能忠敬製作上映委員会

映画「伊能忠敬」上映会料金プラン

基本プラン（1日1回上映の場合）

| | |
|---------------|------------|
| フィルム貸出料：..... | 50万円 |
| 映写料： 16ミリ・・・ | 15万円 * |
| 35ミリ・・・ | 20万円 * |
| 合計： 16ミリ・・・ | 65万円 |
| 35ミリ・・・ | 70万円（消費税別） |

* プランの料金は、技師と機材等を含めた最大の費用になります。この他、会場の下見費用などが別途かかる場合がございます。

- 映写料は、映写技師や映写機材が必要な場合の費用です。上映会場にそれらが揃っている場合は、フィルムの貸出料のみとなります。
- 大塚製薬株式会社、他よりこの映画上映の協賛をいただいております。予算が少なく全額出費できない場合はご相談ください。
- 100名以下の会場で上映される場合はDVD等での対応も可能です。

<オプション>

宣材費： チラシ・・・ 1枚 10円（下白に印刷なし） / 1枚 20円（印刷あり）
ポスター・・・1枚 400円（半切） / 1枚 800円（B全）
スチール・・・1セット 200円（3枚組）
手拭・・・ 1本 150円

* 消費税別。必要な場合は、申込書にてお申込みください。

◇ 講座・講演の企画及び、測量器具展示なども承っております。ご相談ください。

詳細のご相談・お問合せは・・・伊能忠敬製作上映委員会

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内

TEL03 (3470) 2890 (代)、03 (3405) 1165 (直)・FAX03 (3470) 2053

話題と共感広げる国民的映画

映画『伊能忠敬』を活用して 健康づくりの参加型イベントを!!

—今、全国各地で自主上映の輪が広がっています。—

誰もが知っている伊能忠敬の名前……。

正確な日本地図を作った男ですが、意外にその本当の姿と苦労は知られていません。50歳を過ぎてから測量技術を学び、自らの足で北海道から九州まで全国を歩き、正確な地図を作りあげた伊能忠敬は、当時でも世界トップレベルの科学的視点を有していました。その偉業の影には、家族や理解者の温かい支援があり、自らの体を鍛えて日本中の「歩測」を遂行するという努力がありました。この「第二の人生を賭けた挑戦」を作家の井上ひさしが小説「四千万歩の男」に描き、これが加藤剛さん主演で演劇となりました。更に劇団俳優座55周年記念の作品として映画化され話題となりました。伊能忠敬が実際に歩いた山や海岸にロケーションを敢行しての丁寧なドラマは、素晴らしい俳優陣の演技も相まって、幅広い世代に感動と共感を広げました。

この映画を、各地の市町村の行事・催事に活用し、「歩く」という健康づくりの原点を加味した取組みが反響を呼んでいます。この映画を当初から応援してきた厚生労働省も、さらに効果的な活用を図ろうと、様々な助成策を企画検討しています。また小学6年生を軸に伊能忠敬を学習する方向をとっている文部科学省では、「子どもと話そう」キャンペーンの材料、或いは総合体験学習の素材になる映画として活用を推奨しています。

国土交通省では、故郷の街や地域を見つめ直し、その歴史や文化を学ぶ契機となる催しでの利用、新たに広がりつつある「街道交流」の取組みでの利用を呼びかけています。



厚生労働省推薦／国土交通省推薦／文部科学省選定
日本PTA全国協議会特別推薦／全国高等学校PTA連合会推薦



健康日本21

21世紀における国民健康づくり運動

劇団俳優座「伊能忠敬」上映推進プロジェクト／伊能忠敬製作上映委員会
TEL 03-3470-2890／FAX 03-3470-2053

高齢化が進行する中で、医療や介護の問題など社会保障は多くの難問を抱えています。また、年金受給者も多くの不安を持っています。これらのことについて、最も望ましい答えは、生涯できる限り健康で要介護状態になることもなく、生きがいをもって過ごせることにすることです。ゴールドプランや介護保険の導入、増え続ける老人医療費に取り組んできた者として「健康日本21」「介護予防」「生涯自立支援」こそが最も大切な仕事だと思ようになりました。このためには平素の食事のコントロール、適度の運動、特に歩くこと、高齢期の生きがいや目標を持った生き方といったことがポイントになります。

これらのことをどのように訴えたら一人一人の国民の皆様心が動き実践に移していくことが出来るのか、思い悩んでいるときこの映画に出会いました。試写会で観たとき、正直、時間が経つのを忘れました。二時間という時間がこんなに短いとは思いませんでした。江戸時代後期の歴史の一頁を生き生きと描く中で、伊能忠敬の生まれ変わりといってもいいような加藤剛さんの演じる伊能忠敬を中心に、第二の人生への思い、ほのかな男女の恋心、親子の情愛、友情、農民や郷土への献身、歩いて歩き抜くという営みの力強さ、そして何よりも「夢」を持つ事の素晴らしさがひしひしと伝わってきます。できる限り多くの人がこの映画を観て頂きたいと思います。

厚生労働事務次官

辻

哲夫

50歳から夢を追い求めた 伊能忠敬の業績とドラマを伝えたい



劇団俳優座 代表取締役

古賀 伸雄さん

1944年、青山杉作、千田是也、東野英治郎、小沢栄太郎、東山千栄子ら10名の同人でスタートした劇団俳優座は、戦後の演劇復興の旗頭として常に高い理想を掲げ、演劇の正道をめざして活動を続けてきた劇団である。伝統を引き継ぎながらも、それぞれの時代の息吹を体現した新しい作家や作品を見出し、上演することにも積極的に取り組んできた。その実績は、日本の現代演劇界にさまざまな影響を与えている。

そんな劇団俳優座の代表取締役を務める古賀伸雄さんは、入団以来、映画や舞台、テレビドラマなどのプロデュースとして活躍。これまで数多くの作品を手がけてきたが、なかでもとくに思い入れがあるのは、01年に製作された映画「伊能忠敬―子午線の夢―」だという。劇場公開を終えてからは、自主上映というスタイルに切り換え、全国の学校や自治体にフィルムを提供するなどして地道に上映を続けているが、古賀さんはなぜこの映画の自主上映にこだわるのか。その真意をつかかった。

伊能忠敬の「日本地図」完成へ
千代子に託して



「高齢化社会の到来で、好むと好まざるとにかかわらず第2の人生を歩まなければならない時代。伊能忠敬はそういう人たちの希望の星ではないか」と語る古賀さん

井上ひさしの小説から舞台化、映画化が決まる

伊能忠敬は、初めて日本地図を作った人物として知られている。江戸時代中期の1745年（延享2）、上総国山辺郡小関村（現・千葉県九十九里町小関）の農家の次男として生まれ、18歳のときに佐原村（現・香取市）の伊能家に婿養子に入った。伊能家は酒、醤油の醸造、貸金業などを行う名門の商家で、忠敬は商人としての才覚もあつたらしく、やがて当主となり莫大な財産を築き上げた。

50歳になると家督を長男に譲って隠居。江戸に出て幕府の天文方であった高橋至時に師事し、測量と天文観測を学んだ。そして56歳

のときに測量を開始し、18年をかけて全国をまわり、歩行実測によって日本地図を完成させた。

劇団俳優座の代表取締役である古賀伸雄さんが伊能忠敬に興味をもったのは、今から40年近くも前だった。

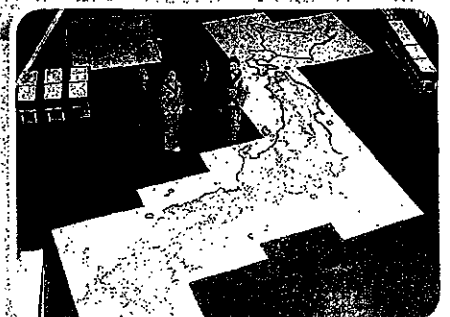
「作家の井上ひさしさんが、伊能忠敬を主人公にした『四千万歩の男』という小説を雑誌で連載していたんです。彼は忠敬に惚れ込んでいて、忠敬は地味だけど、現代人の心を揺るがす生き方をした大変な人物なんだと熱く語っていました。このころから伊能忠敬をお芝居にしたい、映画にしたいと考え始めたんですが、井上さんは、忠敬をやるのは加藤剛さんしかないと言っているんです。当時、剛さんはまだ若かったから、それじゃあ剛さんが50歳を過ぎたころにやろう。この企画は必ず実現させましよう、と井上さんに約束しました」

伊能忠敬の生きざまに多くのメッセージが生まれる

映画やテレビドラマのプロデューサーをしていた古賀さんにとって、伊能忠敬は企画を立てるうえで格好の人物像であったという。



来る日も来る日も背筋をピンと伸ばして美しく歩き続け、日本地図を作り上げた伊能忠敬の18年に及ぶ測量の旅と人間模様を描いた映画「伊能忠敬—子午線の夢—」。伊能忠敬を演じる加藤剛さんは「健康日本21推進国民会議」の委員も務め、自らウォーキングを毎日楽しむという



「井上さんの小説の質が高かったこともありですが、伊能忠敬の生きざまを忠実に描けば、そこにたくさんのメッセージが込められ、感動も生まれると思えました。たとえば、彼は隠居してから測量術を学び、全国を歩いてまわって日本地図を作るという大偉業を達成しています。リタイアしたあとに、それまでとは異なる第2の人生を歩むこともできるというメッセージです。それから、夢をもつことの大切さ。夢に向かってひたむきに努力することは美しく、生きる糧にもなるということ。さらに、親子、男女の愛や絆の大切さなどを、ときには感動を伴いながら伝えることができるのです」

舞台が実現したのは1999年のことで、井上さんとの約束どおり、主役は加藤剛さんが演じた。同じころに映画化の話も進行しており、翌年にランキン、01年に劇場公開を果たした。映画の主役も舞台と同じく加藤さんが務め、その円熟した演技は高い評価を得た。

「そのころの加藤剛さんは58歳で、晩年の伊能忠敬を演じるのにふさわしい風格があり、井上さんや僕が描いていたイメージにぴたりと合いました。剛さんは、自分



「伊能忠敬は毎日歩くことで 長生きした。しかも生涯現役で 終わったことはすばらしい」

のサインを色紙に書くと、以前は「大岡越前」と文字を添えていましたが、伊能忠敬を演じてからは「夢と歩む」という言葉を添えるようになりました。剛さんにとっても、この映画は俳優人生の集大成とも言えるものになりました」

自主上映を続けて一人でも多くの人に観てもらいたい

古賀さんは、加藤剛さんが演じる伊能忠敬の歩く姿にも注目してほしいと話す。

「ぴしっと背筋を伸ばして、前を見据えてまっすぐ歩いているシーンがたくさん出てきます。これは自分の歩幅で距離を算出する当時の測量法でもありますね。忠敬はとにかく毎日歩いて、18年間で延べ4万kmを踏破したそうで、高齢者であったのに、なぜそんなに歩けたのか不思議です。決して体が丈夫だったわけではなく、商家で働いていたころはかせをひいたり、おなかを壊したりしていたそうですよ。毎日歩くことで健康になったのか、追いかける夢があったからなのかはわかりませんが、最後までそういう姿でいられるというのは、僕はうらやましいと思います」

▲「この映画は親子、あるいは3世代一緒に観られます。脚本もうまくできていて飽きるとはありません」と語る古賀さん。その完成度の高さから文部科学省選定となり、総務省、厚生労働省、国土交通省から推薦、日本PTA全国協議会からは特別推薦されている

▲舞台と映画で伊能忠敬を演じた加藤剛さんの直筆。サインするときこの言葉を使うことが多くなったという



生涯できる限り健康で、介護が必要な状態になることもなく、夢や生きがいをもって過ごすというのは、誰もが望む生き方である。この映画には、健康に対する意識が高くなる要素も含まれている。

「『伊能忠敬―子午線の夢―』は、子どもから高齢者まで、どの世代が観ても満足してもらええる作品だと自負しています。だから、一人でも多くの人に観てもらいたくて、劇場公開を終えたあとも、全国各地で自主上映を続けています。今の時代、DVDにして販売すれば、それで済むのかもしれませんが、この映画はやはり暗い中で、大きなスクリーンで観てもらいたい」と話す古賀さん。時間がかかって効率が悪くても、この方法でコツコツとやっていくつもりらしい。一歩一歩の積み重ねが、やがて大きな足跡になると確信しているのだ。

取材・文 倉地譲

プロフィール このぶお

1937年福岡県生まれ。63年に劇団俳優座に入団し、映画放送部長や俳優部長などを務めながら数多くの映画やテレビドラマのプロデューサーとして活躍。主な作品に「明日また生きる」(69年)、「黒の斜面」(70年)、「ハラスのいた日々」(89年)、「戦争と青春」(91年)、「アカシアの町」(96年)がある。95年に代表取締役役に就任、現在に至る。

大刊

学校や地域の
イベントで大好評!

あなたの職場や町でも
映画『伊能忠敬—子午線の夢—』の
上映会ができます!

劇団俳優座では、全国で映画『伊能忠敬—子午線の夢—』の自主上映会を推進しています。P3リーダースインタビュー：劇団俳優座代表取締役、吉澤伸雄氏。これまで181カ所での上映会を開催してきました。60歳を超えてから測量を始め、4000万歩を歩き、偉業を成し遂げた伊能忠敬の生き方、そしてその根底にある健康の大切さを、映画を通じて動き盛りの方々にぜひ知っていただきたいと考えています。どんな会場でも上映会は可能です。上映会に関するすべてのご相談に応じます。

●お問い合わせ先●

劇団俳優座「伊能忠敬」上映推進プロジェクト

TEL 03-3470-2890 FAX 03-3470-2053

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2



厚生労働省関連の各誌紙で紹介されています。

取材メモ

坂口厚労相が省内上映会で映画鑑賞

▷厚生労働省は10月10日、省内で映画『伊能忠敬—子午線の夢—』(主演=加藤剛氏、監督=小野田嘉幹氏)の上映会を開き、坂口厚労大臣をはじめ、同省職員が参加した(写真)。厚生労働省推薦作品である同映画は、健康づくりの重要性や、高齢期における自立支援と生き甲斐の重要性の啓発を図るとの観点で、健康づくりの集いや高齢者の集いで活用が望まれている。

▷上映会は、省内職員に対して厚生労働行政の重要テーマを啓発することが職務遂行上も重要であるとの趣旨から開催された。主役である伊

能忠敬は50歳を過ぎてから日本全国を測量して歩き、その生涯を終えるまで日本地図作成に身を投じた人物である。彼は生涯に一体何歩、歩いたのだろうか。

▷平成12年からスタートした「21世紀における国民健康づくり運動」(健康日本21)では、日常生活の歩数を成人では約1,000歩、高齢者では約1,300歩増加させることを目標に掲げている。健康日本21もスタートから3年目となった。同省では今

年の8月に平成17年の中間評価に向けた「健康日本21評価手法検討会」を設け、国や自治体の評価手法の検討を開始した。健康への道は一步一步の積み重ねが必要であるが、この国民運動が普及に効果を上げることが今後注目される。



〈週刊社会保障 2002.10.21 No2206〉より

伊能忠敬に学ぶ 歩くことの楽しさ生きることの喜び!

「子午線の正断を長きを測る」という夢の表現に向け、超高齢の56歳にして「夢」の人生を歩み出した伊能忠敬。彼は18年に及ぶ歩行実測により、はじめて「日本地図」を完成させた人物です。

民謡の「ふるさと」が、各地で行われる健康づくり活動の応援を促している。また、厚生労働省推薦作品の『伊能忠敬—子午線の夢—』の上映会が、同省で職員啓発のために上映され、坂口厚労大臣も鑑賞したといわれています。



4月開演映画『伊能忠敬』上映推進プロジェクト TEL 03-3470-2890 Fax 03-3470-2053

〈すこやか健保 VOL.651-2〉より

伊能忠敬で介護予防!!

— 広がる地域イベントでの上映会 —

「歩くことは、健康の宝庫です。歩くことで、心臓や血管が鍛えられ、血行が促進されます。また、歩くことは、ストレスを軽減し、メンタルヘルスを改善する効果があります。伊能忠敬の歩きの精神を学び、毎日の生活に取り入れたいですね。」

この映画は、高齢者の健康づくりや、介護予防に非常に有効な教材です。地域のイベントや、職場での健康講座などで上映し、多くの方々に健康の大切さを伝えることができます。

お問い合わせ先：劇団俳優座「伊能忠敬」上映推進プロジェクト

TEL 03-3470-2890 FAX 03-3470-2053

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2

〈月刊介護保険 2003.3 no.85〉より

地域でつくる 家族みんなの元気・安心 キャンペーン

2007年
1月13日
10:00~15:00

**認知症を知る
シンポジウム**

2006年12月16日(土)の認知症予防
セミナー開催に続き、認知症予防が
いかに大切かについて知りましょう。

13:00~15:00
公民館大ホール

まずは知ることから
始めましょう!

餅つき大会

お正月の味、お餅のつきたてのおもちをどうぞ!

11:00~13:00
公民館(入口階下)

**あなたの健康
測定コーナー**

血圧測定、体温測定、脈波測定

公民館内

ペットと快適ライフ

ペットと楽しく暮らそう!

11:00~15:00
公民館前

フリーマーケット

出展団体募集中! 締め切り12月20日

美切公園

**子ども
ふれあいひろば**

公民館内

映画上映

『伊能忠敬と子午線の夢』

10:00~12:00
公民館大ホール

地域でつくる家族みんなの元気・安心キャンペーン実行委員会

フリーマーケット出店希望連絡先: 筑紫地区介護保険事業推進協議会
筑紫野市大字野田488番地 電話: 092-281-1101 TEL: 092(926)2811

健康日本21推進 久留米大会

会場: 石橋文化センター 共同ホール
久留米市野中町1015番地 TEL: 0942-33-2271

平成19年
4月20日(金)
時間/10:00~16:00


セミナー「生活習慣病を予防しよう!」
夕夕ボリックシンポジウムもどき?

◆開会・挨拶


- 健康日本21推進全国連絡協議会会長
- ◆挨拶
- 久留米市長
- ◆来賓挨拶
- 福岡県
- ◆基調講演

◆シンポジウム

シンポジスト



中俣 和幸
筑紫野市立保健所
所長



田代 恭花
久留米市立保健所
健康推進課長


◆閉会

講師 馬場 明

九州大学大学院医学研究科医原研究室
・百穂学講座教授
[メタボリックシンドロームとホーム
ベース型支援]

同時開催(健康づくり)

健康づくりスタッフによる健康・栄養・食生活などの相談会及び骨密度、血糖値、総脂質などの測定も無料で受けられます。また、特定保健用食品のサンプル配布も行なわれます。



【交通のご案内】

- JR久留米駅から西鉄バスで約15分
- 西鉄久留米駅から西鉄バスで約5分
- 西鉄バス
1・7・9・20・40・45系統(文化センター下車) ※上下線ございますので、運行方向にご確認ください。支那行きは、1日乗り(田舎)は久留米駅下車です。
- 久留米ICから車で約10分(駐車場あり)

★なるべく公共の交通機関をご利用下さい。

久留米大会開催記念



映画
『伊能忠敬と子午線の夢』
上映会

場 所/石橋文化センター 共同ホール
時 間/10:00~12:10

主催/健康日本21推進全国連絡協議会、久留米市
 後援/厚生労働省、福岡県、福岡県医師会、福岡県歯科衛生士会、久留米医師会、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、久留米市医師会、
 筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、筑紫野三井産科、
 協力/オムロンヘルスケア、協賛/味の素、マルハ
 【お問い合わせ】久留米市健康福祉部 健康医原課 TEL.0942-30-9033 FAX.0942-30-9752
 健康日本21推進全国連絡協議会 事務局 (財団法人 健康・体力づくり事業財団 事務局内) TEL.03-3591-7154 FAX.03-3591-7155

加藤剛です。

俳優という体力を必要とする仕事を長く続けているうちに、健康の大切さを意識するようになりました。

最近の私にとっての健康づくりは、伊能忠敬となって全国を歩いたことです。

歩くことによつて、夢を追い続けた男が伊能忠敬です。

—日本地図の父、伊能忠敬。

人は夢を持ち続ける限り、そして前へと歩き続ける限り、余生はいらない。七十歳を過ぎるまで日本全国、一步一步測量して歩いた彼の生き方を描く映画「伊能忠敬—子午線の夢—」を御覧いただき、生きる希望と勇気、歩くことの大切さを感じてくだされば……。そう願っています。

今後とも、健康日本二十一推進国民会議の委員として、俳優という職業を活かして様々な情報発信を行うことなど、国民の皆さんが健康づくりの楽しさを見つかるお手伝いが出来ればと願っております。

健康日本二十一推進国民会議委員

加藤剛



上映会実施の手引き



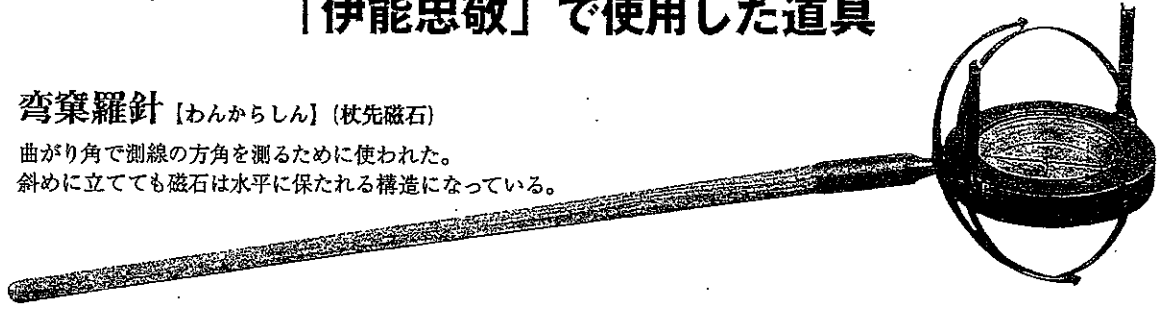
伊能忠敬製作上映委員会

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内
TEL 03(3470)2890(代), 03(3405)1165(直) / FAX 03(3470)2053

「伊能忠敬」で使用した道具

弯楽羅針 [わんからしん] (杖先磁石)

曲がり角で測線の方角を測るために使われた。
斜めに立てても磁石は水平に保たれる構造になっている。

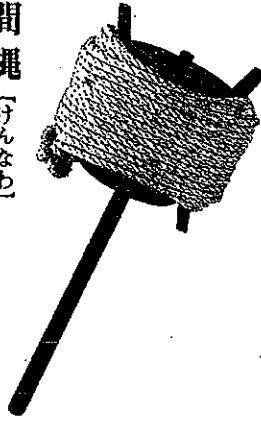


梵天 [ぼんでん]

現在のポールに相当するもので、竹の先に紙片がついている。2本の梵天を立て、その間を測る。現地で用意させていた。

間縄 [けんなわ]

距離を測るための縄。素材は麻や藤・竹・縄のヒレなど。自然素材のため、伸縮・耐久性など天候による影響があり、のちに鉄鎖がおもに使われるようになった。

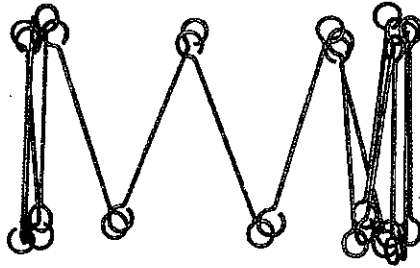


御用旗 [ごようはた]

宿泊木札と同じで、測量が幕府御用であることを周知させるために作ったのほり。

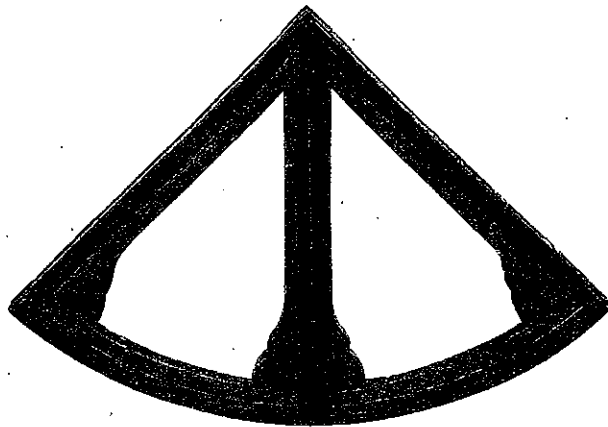
鉄鎖 [てつき]

忠敬が考案した距離を測る道具。両端に輪をもつた内法1尺(約30cm)の鉄線を60本つないだもの。それでも磨耗するので毎日間棒(長さは一間)で検査した。



象限儀(小) [しょうげんぎしょう]

象限儀には、大・中・小の3種類あり、この象限儀(小)は、土地の傾斜を測るために使われたものと思われる。



上映会実施の流れ (フィルム貸出申込み～上映会開催まで)

①フィルム仮押さえ

……まずは、劇団俳優座内「伊能忠敬製作上映委員会」の事務局までお電話頂き、フィルムの貸出し状況をご確認ください。フィルムが空いておりましたら、仮押さえを致します。フィルムの数に限りがございますので、企画があがった時点で一度お電話頂くことをお勧めいたします。

②フィルム貸出の申込み

……**フィルム貸出申込書**に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送にてご提出下さい。申込書をご提出頂くとフィルムの貸出しが確定になります。映写技師の派遣、映写機材の貸出しが必要な場合には、**映写依頼書**をご提出下さい。

また、チラシ・ポスターなどの関連商品もお分けしております。尚、実費がかかる場合がございます。

③上映・映写費用の決定

……料金プラン表(別紙)にて、基本プランを提示しております。基本プランに明記してあります映写費用は、首都圏で上映会を行い映写技師の派遣と機材の貸出しが必要な場合での平均的な料金です。スクリーンや暗幕などの機材が必要か必要でないか、必要な場合、どれだけ必要なのか、といったことで料金変動します。この場合、映写技師による下見が必要となります。技師による下見の後、上映・映写費用をご相談させていただきます。技師・機材ともに主催者側で手配される場合には、フィルム貸出料のみとなります。

④上映会の開催

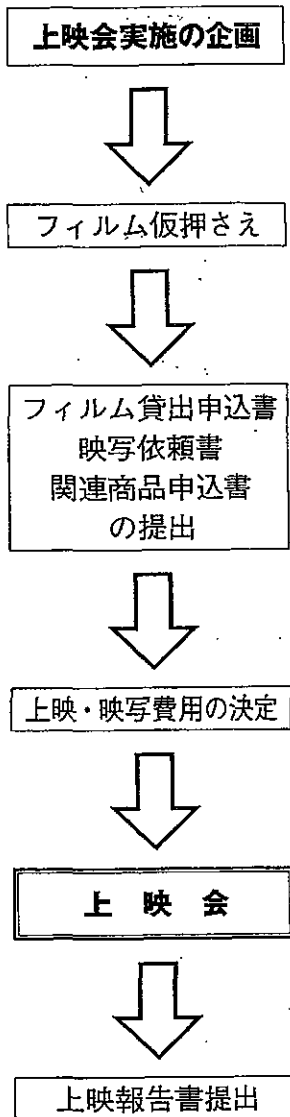
……フィルムは、原則として上映会の前日の午前中にご担当者様宛にお届けします。映写技師を派遣する場合は、基本的には技師が持ってうかがいます。

上映会が終わりましたら、返却をお願い致します。返却の際の輸送料は、ご負担下さい。そちらにお届けの際の料金は、プロジェクトで負担させていただきます。ご了承下さい。

⑤上映報告書提出

……上映報告書にご記入の上、FAXまたは郵送にてご提出ください。また、上映会でのアンケートや上映会前後に情報が掲載された新聞・雑誌の切り抜き又はコピー、上映会の際に会場の様子を撮影された写真をご提出ください。「上映会速報」の資料とさせていただきます。

上映会実施までの流れ



伊能忠敬製作上映委員会

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内

TEL 03(3470)2890(代)、03(3405)1165(直) / FAX 03(3470)2053

<スチール>

— 人物編 —



— 測量編 —



映画「伊能忠敬—子午線の夢—」フィルム貸出申込書

●団体等の種別 一般・学校
 種別 公開・内部 (公開の場合の問合せ先TEL: _____)

都道府県 _____
 団体名 _____ / (イベント名 _____)
 代表者氏名 _____ 担当者氏名 _____
 住所 _____
 連絡先
 TEL (_____) FAX (_____)

●上映会及び申込内容について●

●上映日程 年 月 日 (曜日) ●上映開始時間 _____
 ●上映会場名 _____ 観客人員数 約 名
 ●会場住所 _____

TEL (_____)

●映写 地元手配 [主催者スタッフ・依頼 (会社名 _____)]、事務局要請
 *依頼の内容 [技術のみ/出張映写 (機材込み)]
 (*別紙申込用紙にご記入ください)

●利用フィルム 16mm(全2巻) / 35mm(全7巻)
 (使用するサイズに○をつけてください)

●フィルム到着希望日 年 月 日 (曜日) ※原則として前日
 希望時間 午前・午後・夜間
 (運行状況により多少前後する場合があります)

●フィルム送付先住所 _____
 (※映写依頼先と相談の上、送付先を決めてください)
 氏名 _____ TEL (_____)
 FAX (_____)

●上映時間 2時間8分 (ビスタビジョン) (宅配便で送付します)

※ポスター・チラシ等については、③の関連商品御申込書をご利用ください

●上映終了後の事務手続について

上映会終了後は、以下の事務手続をお願い致します。

*上映会終了後、フィルムは必ず翌日発送で下記事務局にご返送ください。尚送料は貴団体ご負担をお願い致します。

*万が一フィルムに傷等の欠陥がございましたら、フィルムに付けております連絡ノートにご記入ください。

伊能忠敬製作上映委員会
 〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内
 TEL 03(3470)2890(代), 03(3405)1165(直) FAX 03(3470)2053

入力印

映 写 依 頼 書

申込日 年 月 日

| | | | |
|-------|---|-----------------------|-------------------|
| 日 時 | 年 月 日 () | 会 場 | AM・PM : |
| 会 場 | | 使用時間 | / AM・PM : |
| 会場住所 | 技術担当者名 | 上映準備 | AM・PM : 入り |
| 電 話 | () | 上 映 前 (上映会場での他の催し) | AM・PM : / AM・PM : |
| 上映時間 | 上映回数 回/① : ② : ③ : | 開 場 | AM・PM : |
| 内 容 | 35mm/16mm 出張映写/技師のみ/器材貸出 [] 映写機種名 [] スクリーン 無し/有り…大きさ × | 上映開始 | AM・PM : |
| 作 品 名 | 伊能忠敬一子午線の夢— [ビスタビジョン] | 終 了 後 (上映会場での他の催し) | AM・PM : / AM・PM : |
| 主催団体名 | | 撤収開始 | AM・PM : |
| 担当者名 | TEL () FAX () | | |

<映写ご担当者様へ>

- * 会場に入る時間は、出張映写の場合、開場時刻の2時間前としてください。
技師のみの場合は、開始1時間前とします。
- * 映写依頼の場合は、通常、フィルム（プリント）は技師持参とします。フィルムは
貴社宛に、上映前日までに発送いたします。
- * 映写料の見積書の提出をお願い致します。

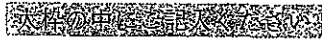
伊能忠敬製作上映委員会

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内

TEL 03(3470)2890(代), 03(3405)1165(直) / FAX 03(3470)2053

映画「伊能忠敬—子午線の夢—」

関連商品御申込書



| | | | | | |
|---------------------------------------|---------|----------|-----|----------|--|
| お名前 | 様 | | | 注文日 | |
| ご住所 | | | | 受付者 | |
| | | | | (受付日) | |
| TEL/FAX | TEL () | /FAX () | | | |
| 商 品 名 | 単価(円) | 数 量 | 金 額 | 発 送 元 | |
| チラシ※1 (裏面下白、印刷なし) | 100 | | | 事務局 ・ 業者 | |
| ポスター (半切サイズ) | 400 | | | 事務局 ・ 業者 | |
| スチール写真 (カラー・ サービスサイズ) 3枚組 <人物編> | 200 | | | 事務局 ・ 業者 | |
| スチール写真 (カラー・ サービスサイズ) 3枚組 <測量編> | 200 | | | 事務局 ・ 業者 | |
| ポスター (B全サイズ) | 800 | | | 事務局 ・ 業者 | |
| オリジナル手拭 | 150 | | | 事務局 ・ 業者 | |
| | | | | 事務局 ・ 業者 | |
| | | | | 事務局 ・ 業者 | |
| 合 計 金 額 | | | | | |

※1 消費税別。送料は、着払いとなります。

※2 チラシ裏面の下白部分 (主催者情報を記入) への印刷も承っております。別途、印刷代がかかりますのでご相談下さい。

※3 ポスターサイズ 半切：タテ72.5cm×ヨコ51.5cm / B全：タテ103cm×ヨコ72.5cm

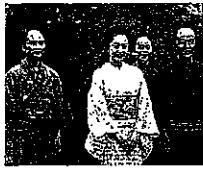
| | | |
|-----|------|-----|
| 発送日 | 着予定日 | 発送者 |
|-----|------|-----|

伊能忠敬製作上映委員会

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内

TEL 03(3470)2890(代), 03(3405)1165(直) / FAX 03(3470)2053

ひとりの男の生涯が、深く清冽な感動を呼ぶ!



伊能忠敬創立55周年記念作品

伊能忠敬

— 子午線の夢 —



子午線一度の正しい値を出す、
世界で初めての人になりたい...

今から200年前一人の男が無限の(夢)に
向かって力強く歩き始めた。

男の名は伊能忠敬(1745-1818)。18年に及ぶ苦心の歩行実測によって、初めて(日本地図)を完成させた男。先頃、その精緻で完璧なまでの(伊能図)がアメリカで発見され世界中を眩らせた、日本が誇る(非凡なる凡人)のシンボルでもある。



星には星それぞれの軌道があるように、人には人それぞれの道がある。伊能忠敬は一介の農夫から妻子婿となった伊能家のために働き、財産を築きあげ、50歳を過ぎて隠居。家督を息子に譲り渡したのち、長年の(夢)でもあった子午線の長さを測るため、66歳にして第二の人生を踏み出したのである。

映画「伊能忠敬 子午線の夢」では、伊能忠敬の18年に及ぶ第二次蝦夷地測量(北海道)から第八次九州測量の旅を縦糸に、忠敬を慕う女性、お栄との愛や彼を取り巻く人々の人間模様を横糸に、波乱と苦行に満ちた生涯を感動的に描き出していく。北の未開の大地では危険と隣合わせ、南の地では暴風雨に晒される。また、行く先々

の藩主からの妨害や誤解を受けることもしばしば。それでも、星は海岸線を歩行実測し、夜は星を観測し緯度から位置を計算する。それは想像を絶する作業の積み重ねであり、生命を賭した己との戦いでもあった。



伊能忠敬II加藤剛、円熟の集大成

伊能忠敬を演じるのは、先頃紫綬褒章を受章した名優・加藤剛。舞台でも同役を演じ、俳優人生の集大成とも言える円熟した演技は心に迫る。

そしてお栄には、賀来千香子、忠敬の長女・イネに西田ひかる、幕府天文方・高橋至時に榎木孝明が扮するほか、丹波哲郎、中野誠也、愛川欽也、浅利香津代、前田吟ら豪華俳優陣、さらに増沢望、田中壮太郎、加藤大治郎(加藤剛の長男で親子役として共演)、鈴木周といった新鋭俳優が加わり、歴史ある俳優歴創立55周年記念作品に華を添えている。監督は「鬼平犯科帳」シリーズのベテラン小野田嘉幹。四季を追って収められた日本全国の情景をバックに、「非凡なる凡人」の生涯を珠玉の大河ロマンに築きあげた。

※主催者情報欄を記入

映画「伊能忠敬—子午線の夢—」上映会報告書

●イベント・上映会名

●主催団体について

団体名: _____

代表者氏名: _____ 担当者氏名: _____

住所: 〒 _____

TEL: _____ FAX: _____

●上映会日時と会場について

上映日時: _____年 _____月 _____日 時開場/ _____ 時開演

上映会場 _____ (客席数 _____ 席)

●観客動員について

動員数 _____名 (大人 _____名/小人 _____名)

●鑑賞料金について

無料/有料

(無料) ・対象者限定招待 (対象: _____)

・研修等内部上映 (会の内容: _____)

(有料) ・チケット 有/無

・料金 一律 _____円

大人 _____円/ 小人 _____円

・・・売上枚数 _____枚 (大人 _____枚/小人 _____枚)

●担当者より一言 (当日の状況や担当者様をご覧になっての一言をお願い致します)

※ このほか、下記に該当するものがございましたら、ご提出ください。上映会の実施をご検討中の団体等に資料としてご紹介させていただきます。

・上映会告知のチラシ

・上映会当日の写真や上映会についての記事、当日のアンケート など

伊能忠敬製作上映委員会

〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2 劇団俳優座内

TEL 03(3470)2890(代), 03(3405)1165(直) FAX 03(3470)2053